

豊川霞（賀茂地区） 地元説明会議事録（1/4）

会議開催日 令和 7 年 7 月 24 日

国：豊橋河川事務所、県：愛知県東三河建設事務所、市：豊橋市

	意見・要望・質問	回答	回答者	備考
霞堤地区浸水被害軽減対策フォローアップについて				
1	令和 5 年 6 月の洪水で、賀茂地区は平成 23 年洪水より 50cm 水位が高く冠水した。小堤を令和 5 年 6 月洪水の水位に合わせた高さで設計いただけないか。 さらに言えば昭和の過去最大まで、もっと言えば本堤まで持っていってもらいたい。	確かに令和 5 年に大きな洪水があったが、上位計画である河川整備計画に基づき、小堤の計画は平成 23 年 9 月洪水で進めさせていただきたい。 本堤は、過去最大洪水である昭和 40 年の洪水を対象としている。	国	
2	計画は変更が当然あり得る話なので、平成 23 年洪水を目標として今まで進めてきたからということではなく、国民の要望に応える形で設計を見直していただきたい。	この場ではお話を伺ったところが正直なところである。回答については、検討させていただきたい。	国	[補足] 小堤計画は平成において一番大きな洪水である平成 23 年洪水を目標としていますが、R5 洪水の外水氾濫を防除できるため現時点で見直しの予定はございません。
3	設計をまだやっていない状況であれば、最低でも令和 5 年 6 月に合わせる形でお願いしたい。	いつまでという回答も含めて持ち帰らせていただきたい。 要望としてお話は伺ったが、計画を確実に変えるという話はこの場ではできないので、ご理解いただきたい。	国	
4		整備計画完了後、小堤については令和 5 年 6 月洪水が再来してもシミュレーション計算では外水氾濫を防護できることを確認しているので、ご理解をいただきたい。 今の状態では溢れるが、設楽ダムができて河道掘削が完了した後は、令和 5 年 6 月洪水も防御できると確認している。	国	
5	築堤・小堤は中期から 11 年とあるが、今の流れからいくと小堤は何年着工予定か。	今年度に樋管が概成したので、上流部から順次進めていく。	国	[補足] 現時点で小堤の着工予定時期を示すことはできませんが、令和 14 年の完成を目指しています。
6	設楽ダムができて小堤もできるという考え方で進めているということだが、設楽ダムが何年にできるかはっきりわからない。 今、賀茂地区で一番被害を受けているのは栗八名地区である。地区の自治会に話を聞くと、もう正直ここに住みたくない、子どもたちや孫を住ませたら洪水で生活もできなくなる、と言っている人もいる。 霞堤で水が出るということは、住民がどんどん流出していつてしまう原因になっている。その辺を踏まえて、とにかく早く着工してもらいたい。	意見はお伺いした。	国	[補足] 現時点で小堤の着工予定時期を示すことはできませんが、令和 14 年の完成を目指しています。

豊川霞（賀茂地区） 地元説明会議事録（2/4）

会議開催日 令和 7 年 7 月 24 日

国：豊橋河川事務所、県：愛知県東三河建設事務所、市：豊橋市

	意見・要望・質問	回答	回答者	備考
7	18 ページの小堤の高さ EL+10.06 は、標高と考えていいか。 霞地区防災情報ポータルで平成 23 年洪水の浸水範囲を見ると、賀茂の交番まで水が来たことになっているが、賀茂の交番前の標高を国土地理院地図で見ると、標高 T.P.+11.3、11.2 となっている。EL+10.06 が標高であれば、その高さで防ぐとの説明とずれが生じる。ここについて皆さんどう思うか。	18 ページの小堤の高さ EL+10.06 は、工事用道路の標高値なので、小堤の高さではない。 詳細設計はこれからなので、今後、整備していく中で高さは上げていきたいと思っている。	国	
8	この位置の HWL の高さは、幾つになっているのか。	HWL は 12.05 である。	国	
9	金沢町では、シミュレーションの結果がおかしいという意見を出しているが、現在回答はもらっていない。 浸水被害軽減計画の賀茂地区の浸水範囲は狭い範囲で住民に示されているが、平成 15 年洪水のときにはもっと広い範囲、平成 23 年洪水ぐらいの広さで説明されている。	確認させていただく	国	[補足] 金沢地区からの異議申立書の意見・指摘に対しては整理中であり、整理でき次第、共有致します。 小堤高等計算条件の違いによるものです。
防災情報について				
10	一昨年の 6 月 2 日、回転灯が回転しなかったが、その後は定期的な点検をやっているか。	一昨年の状況は伺っている。 雨によって電波が届かなかったのが原因と聞いているので、電波が届きやすいように電波塔を高くする対策を取っている。	国	
11	電波塔を高くして、実際に動くかどうかを確認する方法はないか。	点検方法は、水位計を無理やり水没させることはできると思うで、できるかどうか確認する。	国	
12	越水した様子が分かりやすいアングルになるよう、カメラの位置を調整いただきたい。	カメラについて、検討させていただく。	国	[確認結果] 溢水した場合など出水時は様子がわかるように必要に応じカメラアングルを調整致します。
13	川の防災情報で、豊川流域の河川カメラが見られない箇所が 18 箇所ある。	見えないところがあるのは確認しており、システム上の問題だと聞いている。 解消できるように働きかけているところである。	国	[確認結果] システム管理者の方で原因究明、対策をおこなっているところです。
浸水被害軽減対策計画の改定案について				
14	国が公表している平成 15 年洪水の資料では、昭和 44 年洪水が起きたときの浸水面積が 230ha から 130ha に減るというシミュレーションの結果もある。 資料だと、大幅に狭い範囲になっているので、地元の皆さんでしっかりと検討していただいたほうがいいのではないか。	確認させていただく	国	[確認結果] 小堤高等計算条件の違いによるものです。 （H15 年当時に想定していた小堤計画でのシミュレーション結果であり、資料で示した範囲は H23 洪水対応として見直した小堤計画をもとに計算した結果を示している。）

豊川霞（賀茂地区） 地元説明会議事録（3/4）

会議開催日 令和 7 年 7 月 24 日

国：豊橋河川事務所、県：愛知県東三河建設事務所、市：豊橋市

	意見・要望・質問	回答	回答者	備考
作業部会等の意見・回答の公表について				
15	今回小堤を作って樋門ができるが、三上橋の橋脚の表示のどのあたりで賀茂の中に入った水が止まるかは分かるか。	樋管の水位と三上橋の橋脚の水位の相関については、今、答えを持ち合わせていない。 樋管の高さは決まっているので、本川の水位が上がって内水を排水できなくなるという計算であれば出せると思うが、そのような計算は行っていないため、また後日か何らかの形で確認させていただきたい。	国	〔確認結果〕 次年度にお示しできるように試算致します。
16	三上橋橋脚周辺のヨシが高くなってしまい、下のほうが分からないので、堤防の草を刈ってほしい。 河川事務所のライブ映像で、川の水位がどれぐらいになっているかがわかるようにしていただきたい。	確かに草が生えているため、タイミングを検討して伐採する。 今すぐできるという回答ができないが、進めていきたい。	国	〔補足〕 現地状況を確認した。対策のための予算が確保でき次第、実施致します。
内外水浸水シミュレーション結果について				
17	豊川本川に対するバックウォーター現象による間川の水位上昇量の試算や、間川の小堤設置による整備計画は検討されたのか、教えていただきたい。 今まで冠水を免れていた坂井地区で、どのぐらいの水位が上がるのか、越流するのか、試算で構わないので教えてほしい。 間川の管轄は国か、県か。	間川は、賀茂神社付近になると、県管理になると思う。 明確な答えを持っていないが、おそらく県だと思う。	国	〔補足〕 間川は豊川の合流点から 2.7km まで国の管理となります。 郷道川との合流点から上流が県管理なので、賀茂神社付近は国管理、坂井地区付近は県管理となります。 次年度にお示しできるように試算致します。
18	小堤の計画が進んでいる中、県は間川地区の整備計画をしているか。 後日でも結構なので資料を出して欲しい。	現状は、そこまで計算を回していないので、お答えできるものがない。	国 県	〔補足〕 H13 に策定した豊川河川整備計画では間川の計画は位置づけられていませんので次期整備計画の中で検討してまいります。 間川を含めた豊川下流圏域河川整備計画は、R7.4 に策定されていますが、間川では工事施工予定はありません。
19	試算をして欲しい。坂井地区は越流の可能性がある、4、5 年前、堤防も崩れかけていて改修工事がされているので、当然、今度は間川からの越水等の危険が増す。回答をいただきたい。	水位上昇がどうなっているかは、シミュレーションを実施したいと思う。国の方で一度確認し、その上でまた連絡を差し上げる。	国	〔確認結果〕 次年度にお示しできるように試算致します。
20	平成 23 年洪水の雨量が 144mm となっているが、国が公表している過去の実績では、布里で 382mm、石田地点の流域平均雨量で 329 mm となっている。 144mm は、昭和 44 年洪水の 5 年確率規模とほぼ同じ値になっており、数字がおかしいのではないか。	この 144mm は、賀茂地区に降った雨の計算値である。 確かに石田と栗八名は多くなると思うが、再度確認する。	国	〔確認結果〕 賀茂地区に降った雨を推定するため近傍の観測所であっても累積雨量には差が生じるため複数の雨量観測所の雨量データを使用し、賀茂地区の平均雨量を算定しています。
21	地図の出典は国土地理院とホームページに書いてあるが、いつの段階の地図か分かれば教えてもらいたい。	シミュレーションを実際した時点の最新データを使っている。 日付は確認する。	国	〔確認結果〕 令和 2 年度～令和 6 年度に更新されたデータを使用しています。

豊川霞（賀茂地区） 地元説明会議事録（4/4）

会議開催日 令和 7 年 7 月 24 日

国：豊橋河川事務所、県：愛知県東三河建設事務所、市：豊橋市

	意見・要望・質問	回答	回答者	備考
22	シミュレーションについて、先ほど説明があった降水量は、確かに賀茂地区はこのぐらいしか降っていない。 しかし、豊川上流部の降雨量を考慮すると、この水量ではおかしいのではないか。	外水氾濫の計算には、実際の雨量を使っている。 外水氾濫のボリュームを計算した上で、内水氾濫のボリュームを考えなければいけないので、内水に関しては賀茂地区に降った雨量を用いて計算していると考えていただきたい。	国	
23	樋門を閉じると降った雨が全部集まるが、水位はあまり上昇しないように見える。 降水量が 100mm だったら、200mm だったらどのぐらい水位が上がるかを知りたい。	現時点では、そこまでのシミュレーションができていないので、一旦持ち帰って、計算が可能かどうか検討させていただきたい。	国	[確認結果] 次年度にお示しできるように検討を進めて参ります。
24	賀茂地区で降った雨だけという話だが、平成 23 年洪水の出水資料に掲載されている雨量分布図によると、150mm 以上、200mm、300mm になっている。 国の言っていることと矛盾が生じているので、しっかりと確認をしていただきたい。	一旦確認させていただきたい。	国	[確認結果] 平成 23 年洪水において上流域の雨量観測所の降雨は 300mm 以上を記録しているが賀茂地区に降った雨は賀茂地区周辺の複数の雨量観測所の雨量データを使用し、賀茂地区の平均雨量を算定した結果となります。
金沢地区からの異議申し立て書への対応について				
25	国が示している流量計算結果と河川整備計画の数値、令和 5 年洪水の実績の流量に矛盾が生じている。 金沢地区でこのような指摘をしているが、他地区では情報共有がされていないようであるので、意見として述べさせていただく。	意見はお伺いした。	国	[補足] 金沢地区からの異議申立書の意見・指摘に対しては整理中であり、整理でき次第、何らかの形で共有させていただきます。